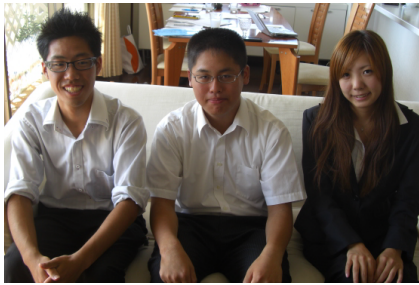


若者の投票率向上のために議員インターンシップを行っています。



我々の政治活動を学生と一緒にやることによって、政治に関心をもってもらい、しっかりとメディアの情報を見抜く力を養ってもらうため、議員インターンシップを行っています。インターン期間である夏休みが終わった今も、高石のブランドを創り上げるプロジェクトに取り組んでもらっています。

活動報告

津波対策や産業振興を充実するため臨海企業を見学。

高石市の津波対策は内陸部ではありません。臨海企業の減災対策を勉強してきました。また、企業誘致策である促進条例の有用性について、また、工場夜景を活かした高石の地域ブランディングなどのヒアリングを行ってきました。



大阪のダブル選挙について

大阪市長選・大阪府知事選のダブル選挙が始まろうとしている。マスコミは、「選挙の焦点は、大阪都構想＝維新 or 反維新」という構図を拵えている。橋下氏は「大阪都構想⇒リーダーが一人⇒経済活性化」という主張をされるが、それぞれのキーワードを繋げる理屈が全く示されていない。そんな飛躍した主張では選挙の焦点にはなり得ない。一方の平松市長も、将来のビジョンを全く示されていない。政党のコンセンサスを図り、平々凡々たる主張をされる可能性がある。

今回の選挙は、マスコミが作り出した「大阪都構想という（本当は）中身の曖昧な政策」の是非を問う選挙になっていないだろうか。そのような選挙では、「政策の是非」よりも「リーダーシップの優劣」で判断するしかないとも考えている。

そして、「リーダーシップ＝独裁」では決してない。「選挙で勝利したら、それはすなわち民意で何をやってもいいんだ」と日本の民主主義を否定しかねない強行採決を繰り返す大阪維新の会は、純粋な多数決により少数派を淘汰するという独裁の道を歩んでいる。これを古代中国では霸道という。霸道は、敗者である少数意見は淘汰され、勝者の意思のみで政治を執り行う。

独裁が悪いとは言いきれない。政治の澁みを取り払うためには、一定の突破力が必要だ。しかし、日本人に優勝劣敗の霸道はそぐわない。全員経営、すなわち、少数意見も取り入れる松下幸之助翁が提唱された「衆知」による王道政治こそ、現代社会に要請されている政治の姿である。

大阪府知事を決める選挙では、独裁の道を歩む霸道か、全員経営を目指す王道か、この二択こそが府民に与えられた選択肢の本質ではないだろうか。

編集後記

高志会 市政報告通信

第1号
発行：高志会

松本善弘 / 38才

まつもと よしひろ

高石市議 1 期目

<http://ameblo.jp/matsumotoyoshihiro/>



畑中政昭 / 30才

はたなか まさあき

高石市議 2 期目

<http://hatanakamasaaki.net/>



ごあいさつ

高志会とは、「志を高く掲げる」という意味だけではありません。高石という地名は、渡来人である高志（こし）が住んでおり、その高志が高志（たかし）と転訛されたことが由来とされています。

そんなご先祖様の御名を拝借するのは気が引ける思いもするのですが、自分たちのまちの歴史を受け継ぎ、未来に活かしたいという思いから、引用させていただきます。

すなわち、「志を高くもつ」という事は当然のこと、温故知新を心がけるという二つの覚悟をもって、会派名を高志会と命名致しました。

当会派は、畑中・松本と、人間としても政治家としても、まだまだ若く未成熟な二人かもしれませんが、だからこそ、実践躬行と言われるような行動力をもって、誰よりも「仕事をする政治家」を目指して精励してまいります。

畑中まさあき

高石市綾園 3 丁目 14-25-901

gavhattan@hotmail.com

TEL : 072-263-0522

FAX : 072-263-9888

松本よしひろ

高石市取石 2 丁目 38-3-401

m-yoshihiro@syd.odn.ne.jp

TEL : 072-271-0337

FAX : //

ご高覧いただき有難うございました。

ご意見等ありましたら、お気軽にお
寄せ下さい。

畑中まさあき

gavhattan@hotmail.com

松本よしひろ

m-yoshihiro@syd.odn.ne.jp